

広報

なかま

2016年

10月号

No.1011

元気な風がふくまちなかま





写真上：なかまハーモニーホールの落成日。中間市出身の俳優・高倉健さん（=写真中央）と元プロ野球監督・仰木彬さんにお越しいただきました（写真左=元中間市長・藤田満州雄さん）。
写真右：20年間、市民の芸術・文化活動を支えてきたなかまハーモニーホールの外観。
写真下：2年前に行われた歌手・森山良子さんのコンサートのチラシ。このほかにもヴァイオリニスト・葉加瀬太郎さんや落語家・春風亭昇太さんなど著名な皆さんに、芸術・文化のすばらしさを披露していただきました。



森山良子
アコースティックコンサート

2014 6.28 SAT
なかまハーモニーホール 大ホール
開演時間 15:30開場/16:00開演
一般 ¥5,000 (税込) / ¥5,500 (税込) / ¥4,000 (税込) / ¥4,500 (税込)
PLUS+ LINE ¥4,500 (税込) / ¥4,950 (税込)
チケット情報 会場 2階後座席(1階後座席PLUS+ LINE 3階後座席)
チケット代金 全席 2階後座席(1階後座席PLUS+ LINE 3階後座席)
TEL 093-245-8000

平成28年11月に設立20周年を迎えるなかまハーモニーホール。中間市の芸術・文化活動の拠点として、中間市文化団体連合会の協力を得ながら歩んできました。また、芸術・文化に限らず成人式や世界遺産登録記念イベントなど、市民が集い楽しむ場としても活用され、親しまれています。

今回の特集では、なかまハーモニーホールの20年の歴史と、未来への展望。そして、芸術・文化と共に生きる人へのインタビュー。なかまハーモニーホール20周年記念事業の一部を紹介いたします。



特集

20年の歩み Nakama-Harmony Hall

なかまでつなごう 市民リレー

人から人へとバトンをつなぎながら、キラリと輝く中間市民を紹介します。



いしい ひろあき
石井 宏明さん(長津一丁目・70歳)

守り続ける伝統の味

昭和32(1957)年に兄が創業した餃子専門店「東天紅」。私がこの店を継いで、今年で49年になります。

私のこだわりは、店の味を絶対に変えないことです。この餃子のこの味を好んでいる人を大切に、その期待を絶対に裏切らない。そのために、店とレシピを受け継いだときからこの味を守り続けています。

東天紅の始まりは、兄が学生時代に中国に2年ほど滞在していたことがきっかけです。中国で偶然出会った餃子を作ろうと、見よう見まねで研究を重ねました。当時、餃子を知っている人もほとんどいない中でのスタートでしたが、炭鉱の活気があふれていたあの時代。その活気は店にも流れ込んできました。

創業から約60年。今では日本全国から注文をもらうようになりました。これからも、この伝統の味を守り、1人でも多くの人にこの味を楽しんでもらいたいです。



目次 -CONTENTS-

広報なかま 2016年10月号

- 2 なかまでつなごう市民リレー
- 3 20年の歩み ~ Nakama-Harmony Hall ~
- 8 市からのお知らせ
- 12 まちのわだい
- 14 福祉の輪
- 16 「介護」が変わります
- 18 ちいさなころではぐくむ人権
世界遺産でなかまになろう
- 19 やっちゃん環境、くらしのミカタ
- 20 図書館だより
- 21 温故知新、文芸歳時記
- 22 健康ファミリー、Nakama's キッチン
- 23 医療講座、なかマルシェ
- 24 くらしの情報
- 26 みんなのひろば
- 28 行事予定

表紙のはなし -COVER STORY-



北九州市出身の棋士、森下卓九段を生涯学習センターに迎えて、熊本地震復興支援としてトークショーと将棋教室が行われました。「将棋は直観力を磨くことが大切。そのためには真剣勝負を繰り返し行うことだ」と森下九段。12面指しの指導将棋では中学生も大人に混ざって極意を学びました。

普段着の文化

興味があることを勉強してみる。
 楽しそうだと思ったらのぞいてみる。
 自分のしていることを誰かに見てもらう。
 「文化は生活必需品」を実感できる場へ。
 気取らない等身大の姿で芸術・文化を楽しんでもらいたい。
 そんな思いがここには詰まっています。

芸術・文化への思い

20年以上前の話。巨額の建設費を必要とする市民会館の建設。その建設を後押ししたのは、市民から集まった芸術・文化への強い思いでした。

平成2年、市内の文化団体代表者らが中心となって市民会館の建設を求め、24,000を超える署名が集められました。この市民からの強い思いが力となり、平成6年に建設に着手。平成8年11月には、市民が待ち焦がれた「なかまハーモニーホール」が誕生の瞬間を迎えたのです。

215万人の利用者

この20年間、皆さんに芸術・文化を身近に感じてもらえるように、クラシック、ミュージカル、寄席、著名アーティストによるポップスコンサートをはじめ、市民協働・学校訪問イベントなどさまざまな催しが行われてきました。

開館から平成28年3月までの間に543の企画と協力事業を実施。ホール

の利用者数は、開館から今年6月末までの間に215万人を突破しました。

市民が輝く舞台

なかまハーモニーホールは、芸術・文化を鑑賞するだけでなく、市民が日ごろの成果や思いを披露する場としても活用されています。

例えば、10年以上続く「ブラッセスタ」は、市内4中学校、2高校、市民吹奏楽団で共演する吹奏楽の祭典です。毎年120人を超える人が参加し、練習を重ね、すばらしい音色を届けてくれています。

また、開館15周年記念時には、市民参加型のオリジナルミュージカル「故郷(ふるさと)なかま〜光輝く川と花のように〜」を披露しました。約2年の構想を経て、市の歴史や時代背景などを盛り込み、舞踊、合唱、ダンスは中間市文化団体やプロの劇団に指導してもらいました。皆さんの協力と知恵を集結し、最高のミュージカルを上演することが出来ました。



- 1 毎年1月ごろに開催されるプラスフェスタ。
- 2 開館15周年記念事業のオリジナルミュージカルに、60人以上が参加・協力。公演後の集合写真には生き生きとした笑顔があふれる。
- 3 中間市PR大使に就任していただいた中間市出身の女優・大野いとさん。
- 4 20歳の晴れやかな門出を祝う成人式。
- 5 中間市と協定を結ぶ日本体育大学のご協力により、元体操女子日本代表の田中理恵さんのトークショーが実現。

身近な市民会館

芸術・文化を鑑賞する場として、市民が輝く場としてはもちろん。芸術・文化にかかわらず、市民に親しんでもらえる場になることを目指してきたなかまハーモニーホール。

毎年恒例の成人式や新小学1年生を対象とした交通安全教室など、中間市に住んでいれば、必ず一度は利用したことがあるはずです。芸術・文化と構えずとも気付けば生活の一部に溶け込んでいる。そんな市民会館としての理想の形がここにあります。

また、芸術・文化に親しんでもらえるように、なかまハーモニーホールから学校や福祉施設などに音楽やミュージカルを届けてきました。

普段着の文化

気取らないありのままの姿で芸術・文化を楽しんでもらいたい。
 芸術・文化に触れることで、「この楽器はどうやって音を出しているんだろう」「こんな絵を描いてみたい」。そんなふとした疑問や興味をきっかけに、皆さんが楽しいと感じたことを突き詰めてください。もしかするとそこから新しい芸術・文化が生まれるかもしれません。

なかまハーモニーホールは、これからも地域や市民への幅広い効果を視野に入れた、まちづくりなど、今以上の地域活性化を目指していきます。芸術・文化には、皆さんの人生を豊かにする力があります。この秋、芸術・文化をたしなんでみませんか。



【ミュージックスクエア】(入場無料)
 20年続くなかまハーモニーホール伝統のイベント。プロ・アマを問わず音楽好きが集まるロビーコンサートです。気軽にお立ち寄りください。

う大きな節目を迎えられました事を心より御礼申し上げます。
 この度、20周年を迎えるにあたり、皆様への感謝の気持ちと、会館に興味を持っていただく事を願い、様々な記念事業を開催しております。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

なかまハーモニーホールは平成8年11月の開館以来、多くの方々にご来館いただき、子どもからお年寄りまでの幅広い世代への芸術文化の発信と交流の拠点としての役割を担ってまいりました。市民の皆様をはじめ、多くの方々の協力とご支援により、20周年とい



浦塚 省二 さん
 (なかまハーモニーホール館長)

芸術・文化と共に生きる

芸術・文化に魅せられた2人に話を伺いました。

1人目は、浪曲師である五月一秀さん。親の影響で幼少期から慣れ親しんできた浪曲。その魅力について、話していただきます。
2人目は、歌をこよなく愛する歌野原勝信さんです。そのキャリアはなんと60年以上。歌い続けるその元気の訳を教えてください。

浪曲ってなに？

明治時代初期に始まり、三味線を伴奏に物語を語ります。「節」「啖阿」から成り、「節」では物語や登場人物の心情を歌い、「啖阿」では、登場人物を演じてセリフを話します。

浪曲の可能性は過去と未来に

浪曲師
五月一秀さん

大衆芸能の王者
浪曲は、明治30年代後半から昭和30年代前半にかけて絶大な人気を誇りました。当時のトップスターであれば、現在の3億円あまりの年収があったとされています。しかし、浪曲の人気は、昭和30年代後半から普及し始めたテレビなどの影響により徐々に薄れていきました。

過去の浪曲を未来に残したい

形が完成された、いわゆる古典芸能とは異なり、浪曲は大衆芸能として時代に合わせた変化を遂げてきました。しかし、本当に魅力あふれる浪曲は過去に取り残されてしまっていると思います。もちろん現代にもすばら



プロフィール
1973年、五月一朗に入門し、同年、五月秀若を名乗り初舞台に登場。諸事情から長期休業していたが、近年の浪曲の衰退にいたたまれず復帰を決意。2012年に五月一秀と改名し、さまざまな舞台で活躍している。

しい浪曲を演じる人はいますが、浪曲全盛期のあの魅力を私なりにアレンジして、現代そして未来に残すための試行錯誤を重ねています。

浪曲の魅力「声」「節」
浪曲の魅力は何と言っても声と節です。過去に名人と呼ばれた演者には、それぞれ異なる独特な声と節がありました。声は決してきれいな声ばかりでなく、節はあらゆる周辺芸能を取り込みながら独特な魅力をもとてきました。融通無碍、変幻自在な声節です。物語の内容も大切ですが、何より生身の人間が発する声や節で人を惹きつけられるかどうか、そこを最も大切にしています。

磨かれてきた文化

浪曲は芸術と呼べるほど完成された芸能ではありません。むしろ、完成を拒否して生き残ってきた芸能だと考えています。ただ過去には、芸術的などしか表現しようのない浪曲に接し、異常な感動を覚えた記憶があります。

今ではすっかり忘れ去られてしまっている浪曲ですが、150年近い年月をかけて磨かれてきた日本の貴重な文化の一つです。かつて、大衆芸能の圧倒的王者であった浪曲を知っていただき、そこから皆さんの世界が豊かに広がってほしいと願っています。さらには、浪曲という芸能を志してみようという若い人が、この中間市からも誕生してほしいと期待しています。



大阪大丸劇場での公演。独特の世界に観客を惹きつける。

歌が元気をくれる

ハーモニック・パル & オカリナ青い鳥
歌野原勝信さん

人生を楽しくする歌

学生のころから歌が好きで、これまでずっと歌に関わってきました。退職を機に平成18年にハーモニック・パルを結成。平成20年には、新たにオカリナ奏者を迎え、ハーモニック・パル&オカリナ青い鳥になりました。ギターとオカリナを伴奏に男声四部合唱を披露しています。今では、仲間と一緒に歌うことが元気の秘訣になっています。

心を癒す歌

東日本大震災が発生したとき、被災者のために何かできることはないかと考えていました。そんなとき、知人から被災者のために歌を歌いに来てくれないかと頼まれました。聞



平成25年、岩手県釜石市「平田仮設団地」で歌を披露。たくさんの感謝の言葉をいただいたそうです。

くと、被災者には心のケアが必要とのこと。私たちの歌が役に立つのならばとすぐに行くことを決めました。それ以降、地震発生翌年から3年間に渡り歌を届けてきました。

「震災以降、一度も歌ったことがなかったけど、久しぶりに歌って少し気持ち良くなりました」。被災者からこの言葉をかけられたことが、とても印象的でした。

大切なのは楽しむこと

歌について、芸術・文化などと難しく考えたことはありません。一番大切なことは、自分たちが楽しむことです。そして、それを聴いてくれる人が楽しんでくれること。これからも歌でつながった縁を大切に、仲間と元気に楽しく歌い続けていきます。

東建コーポレーション presents

中村雅俊
CONCERT TOUR2016
“L-O-V-E” Acoustic Unit
11/25 Fri 18:30 開演 (チケット発売中)

開館20周年記念コンサートに、俳優・歌手として活躍される中村雅俊さんにお越しいただきます。この記念に、ご本人から特別にメッセージを頂きました。

芸術・文化に直に触れる機会として、ぜひコンサートに足を運んでください。あなたの人生を変える1日になるかもしれませんよ。

●問合先 なかまハーモニーホール
☎(245)8000



なかまハーモニーホール開館20周年おめでとうございます。20年前の開館オープニング事業に続き、記念すべき日に呼んでいただいたことを、とても名誉に思っております。

私にとっての、芸術・文化とは「実はこれがないと生きていけない」「実はこれがないと幸せを感じ得ない」ものです。私のコンサートを通じて皆さんにとっての芸術・文化を感じていただければと思います。

デビューしてから長年歌い続け、たくさんの曲をレコーディングし、発表してきました。今公演では、その曲の中からパリエーション良く選曲しているので、とても楽しめるコンサートになっています。なかまハーモニーホールでお会いしましょう。



中間市役所代表 ☎(244)1111
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

中間市公式 Facebook のQRコードをご利用ください。

ダンボールコンポスト利用講座

●問合せ先 環境保全課 ☎(245)5300

ダンボールコンポストとは、家庭から出る生ごみをもみ殻やピートモスなどの専用基材と一緒にダンボール箱に入れ、その中で生ごみを堆肥に変える取り組みです。生ごみを減らすことができます。さらに、堆肥を利用した家庭菜園やガーデニングを楽しむことにもつながります。

今回、市内在住の人を対象に、専門講師を招いて講話形式のダンボールコンポスト利用講座を開催します。新しいことに取り組んでみたい人やダンボールコンポストに興味がある人は、お問い合わせください。参加無料です。

平成29年度の幼稚園児募集

●問合せ先 各幼稚園

遠賀郡・中間市内の私立幼稚園では、平成29年度の園児を一齐に募集します。詳しくは、希望の幼稚園にお問い合わせください。

●入園案内と願書の配布開始日 10月1日
●願書受付開始日 11月1日
●中間市内の幼稚園の住所・電話番号
○はぶ幼稚園：垣生423 ☎(245)0519
○明願寺幼稚園：中間四丁目8・2 ☎(246)1998
○中間東幼稚園：扇ヶ浦二丁目22・1 ☎(245)0968
○中間中央幼稚園：中央四丁目8・28 ☎(244)1530
○緑ヶ丘第三幼稚園：浄花町21・1 ☎(244)2487
○中間南幼稚園：通谷五丁目2・1 ☎(246)1258



秋の火災予防運動

●問合せ先 消防署 ☎(245)0901

火災が発生しやすい時季を迎え、11月9日から1週間、秋の全国火災予防運動を行います。市民1人1人の防災意識を高め、火災などの災害を防ぎ、生命や財産を守りましょう。

●重点目標
○住宅防火対策の推進
○放火火災・連続放火火災防止対策の推進
○特定防火対象物などにおける防火安全対策の徹底
○製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進

第30回「みどりの日」記念植樹祭

●問合せ先 都市整備課 ☎(246)6261

毎年10月は「都市緑化月間」です。市では、例年どおりに新生児親子を招いて記念植樹祭を行います。今年も平成27年1月1日から12月31日まで生まれたお子さんが対象です。ぜひ、家族そろって参加してください。

当日、会場で「緑の募金キャンペーン活動」を行います。記念品として、アジサイやコデマリ、ギンバイカなどの苗木を来場した人に1個、150個限定で無料配布します。



証明書などの発行場所が変わりました

●問合せ先 市民課 ☎(246)6239

市民の皆さんの利便性向上と負担軽減を図るため、市民課と課税課のそれぞれの窓口で発行していた証明書を、10月1日から市民課でまとめて発行しています。また、このことに伴い、申請書を新しくしました。1枚の申請用紙で住民票の写しや所得証明などの交付を申請することができるようになっています。

次の証明書が必要な人は、市民課窓口に来てください。なお、新しい申請用紙は市ホームページからもダウンロードできます。



ストレッチ講座受講生募集

●問合せ先 中央公民館 ☎(246)2321

大人気の講座を追加開講します。ストレッチでしなやかな体を手に入れ、体調の自己管理に役立てましょう。

●日時 11月11日、18日、25日、12月2日、9日、16日(全6回)
●時間 10時～10時50分
●定員 各10人
●講師 立石知之さん(整体ボディケアセラピスト)
●申込方法 中央公民館窓口：宛先に自分の住所・氏名を記入

「介護」を知ろう

●問合せ先 中央公民館 ☎(246)2321

好評につき、今回は普段仕事などで参加出来ない人も参加できるように、夜の部を設けました。介護に関心がある人はぜひ受講してください。

●申込方法 中央公民館窓口：宛先に自分の住所・氏名を記入したハガキを持って来る
○FAX
○メール：件名に「介護」と入力し、本文に必要事項を入力する
※返信メールを受信できる環境にしておいてください。

新しいALTを紹介します

●問合せ先 学校教育課 ☎(246)6222

カリブ海の島国のトリニダード・トバゴ出身のヴァンダナ・オリです。大変小さな国ですが、とても美しいです。赤道の近くなので1年中暖かく、いつでも泳ぐことができます。いろいろな国の人が住んでいるので、いろいろな文化やお祭りや食べ物があります。

5年前に日本に来て福岡を大好きになりました。中間市で働くことができてうれしいです。中間南中学校と南小学校を担当します。子どもたちのために頑張ります。

I'm from the Caribbean island country, Trinidad and Tobago. It is a very small country, but it is very beautiful. It's close to the equator so it is warm all year. So you can go swimming anytime! There are people from different countries living in Trinidad and Tobago so there are different kinds of cultures, festivals, and food. I came to Japan five years ago, and came to love Fukuoka. I'm very happy to be able to work in Nakama city. I will do my best for my students' education.



ヴァンダナ・オリさん



中間市役所代表 ☎(244)1111
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

中間市公式 Facebook の QR コードをご利用ください。

行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。直接会場にお越しください。

- 日時 11月5日(土)、18日(金)・15時～17時
- 場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合せ先 企画政策課 ☎(246)6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。前日までに窓口で予約してください。受付時間は月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分、定員は6人です。

- 日時 11月5日(土)、18日(金)、24日(金)・15時～17時
- 場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合せ先 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～17時
- 問合せ先 こども未来課家庭児童相談係(市役所本館3階) ☎(246)3515

市民生活相談センター

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場所・問合せ先 市民生活相談センター(中間二丁目10番1号) ☎(246)1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場所 産業振興課(市役所別館2階)
- 問合せ先 消費生活センター ☎(246)5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。

- 日時 11月9日(土)・10時～16時(受付は15時まで)
- 場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

補聴器相談

●期日 毎月第1～4火曜日

- 時間・場所
 - 13時～14時・福祉支援課(市役所1階)
 - 14時30分～15時30分・ハピネスなかま
- 問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、1人1人に合わせた相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
- 場所・問合せ先 人権センター ☎(245)7801

戦没者追悼式

●問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6270

遺族に案内状を送付していますが、届いていない人はお問い合わせください。また、戦没者の遺族で、昨年9月1日以降に転入した人はご連絡ください。

●日時 10月26日(日) 10時30分～11時

●場所 なかまホール

※開催場所が、これまでの体育文化センターからなかまホールに変更されています。ご注意ください。

曲川清掃

●問合せ先 環境保全課 ☎(246)6265

曲川を守る会主催で曲川の清掃活動を行います。皆さんお誘い合わせのうえ、多くの参加をお願いします。

●日時 10月30日(日) 9時～10時

●集合場所 体育文化センター裏(曲川沿い)

●清掃場所 蓮花寺交差点付近から親水公園までの曲川河川敷と沿道

※清掃に必要なごみ袋と火ばさみを貸し出します。

登録業者の格付などを公開

●問合せ先 契約課 ☎(246)6255

市の建設業指名登録業者の格付や指名要綱などの情報を公開しています。

●期間 10月1日(土)から1年間

※土曜・日曜日、祝日、年末年始を除きます。

●場所 契約課

●内容 指名登録業者格付名簿、格付要綱、指名要綱などに関する情報

献血にご協力ください

●問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6270

より安全な輸血用血液の安定供給を行うため、市役所で献血バスを利用した400ml献血を行います。ぜひ、献血にご協力ください。

●日時 10月25日(日) 11時～正午、13時～16時

●場所 中間市役所市民ホール

●実施方法 本館1階の市民ホールで受け付けと事前検査をした後、移動採血者献血バスで本採血を行います

第3回消防設備士試験

●問合せ先 消防署 ☎(245)0901

受験希望者は、消防試験研究センターに願書を郵送してください。願書と受験案内は消防署にあります。詳しくは、ホームページを見てください。

●試験日時 12月18日(日) 10時～

●場所 福岡地区：福岡大学福岡市城南区七隈八丁目19-1
筑豊地区：福岡県立大学(田川市大字伊田4395)

●試験の種類

- 甲種：特類、第1類～第5類
- 乙種：第1類～第7類

●申込締切 10月26日(日) 消印有効

○インターネット：10月23日(日)

●願書提出先 一般財団法人消防試験研究センター(〒812-0034福岡市博多区下呉服町1-15) ☎092(282)2421

○URL: <http://www.shoubo-shiken.or.jp>



第59回中間市男女別バレーボール大会

●問合せ先 体育文化センター ☎(246)2801

●男子

●日時 11月6日(日) 9時～

●参加資格 市内在住または市内在勤の選手で編成する自治会単位のチーム

●代表者会議 10月25日(日) 18時30分～

●申込締切 10月24日(日)

●女子

●日時 11月13日(日) 9時～

●参加資格 市内在住で、同一チーム3人までです。

●代表者会議 10月25日(日) 18時30分～

●申込締切 10月24日(日)

●申込締切 11月4日(日) 19時～

●申込方法 チーム代表者の自治会長を通じて参加申込書を体育文化センターに提出してください

●参加料 1チームにつき1,000円

●場所・代表者会議会場 体育文化センター

じ自治会に居住する選手で編成されたチーム

※選手(9人)が足りない自治会は近隣の自治会から選手を補充することができます。

●代表者会議 11月5日(日) 19時～

健康づくりサポート教室

●問合せ先 市立病院 ☎(245)0981

平成28年度の健康づくりサポート教室「医師編」を2か月連続で開催します。参加無料ですので、興味がある人はぜひ参加してください。

●生活習慣と腎臓病

●日時 10月21日(金) 13時30分～14時30分(受付は13時～)

●講師 瓜生康平さん(市立病院院長)

●泌尿器疾患

●日時 11月18日(金) 11時～正午(受付は10時30分～)

●講師 久保周太さん

●申込先 市立病院 FAX(245)2816

●持ち物 保健センター

●申込方法 電話またはFAXで住所、氏名、生年月日、連絡先、講座名を伝えてください

●申込先 市立病院 FAX(245)2816



11月集団健診の予約受付中

●問合せ先 保健センター ☎(246)1611

がん検診と健康診査を一度に受診することができます。料金など詳しくは、ホームページや4月に配布した健診案内リーフレットを見てください。

●健診期間 11月11日(金)、13日(日)、14日(月)、15日(火)、16日(水) 午前中

●対象 がん検診(肺、胃、大腸、前立腺、子宮、乳)：40歳以上

※ただし、子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は30歳以上の人も受診できます。

○骨粗しょう症検診：20歳以上

○わかば健診：20～39歳

○特定健診：40～74歳の中間市国保加入者

●申込期間 10月11日(日)～17日(日)

●場所・申込先 保健センター ☎(246)1611



9/2 なかまっ子放課後イングリッシュスクール ～本物の英語で国際感覚を養おう～

市内の小学校で2学期から始まった「なかまっ子放課後イングリッシュスクール」。中間東小学校では、授業参観を利用して外国人と日本人の講師が講義を行いました。最初は恥ずかしがって、手が挙がらなかったり、小さな声で話したりしていた子どもたちも、体を使った表現で次第に盛り上がっていきました。授業を見守る保護者の皆さんも、わが子の可能性を垣間見たのではないのでしょうか。



9/19 敬老の日にエステのプレゼント ～手も心もすっきりと～

中間ライオンズクラブが、「グループホームさくら」の皆さんにハンドマッサージをプレゼントしました。協力してくれたのは、希望が丘高校トータルビューティ系列の皆さん。「しっかり施術できるか不安でしたが、弾む会話の中で表情が明るくなるのがわかってうれしかった」と話してくれました。ハンドマッサージの後、マニキュアを塗ってもらった人は、「こんなにキレイにしてもらったら、もう手を洗えない」と大喜びでした。



9/14 中間東中学校卓球部 表敬訪問 ～全国の舞台で躍動～

中間東中学校卓球部の生徒が、全国中学校体育大会の結果報告に訪れました。九州大会で優勝した選手たちは、全国大会でも躍動。男子団体・ベスト13、個人では、阿部悠人さん・ベスト8、藤森友菜さん・ベスト8とすばらしい成績を収めました。男子卓球部キャプテンの阿部さんは、「優勝を目指していたので結果は悔しいけど、夢は後輩に託します」と話してくれました。



9/8 なかまはしご酒大会 ～800人を超える参加者～

今年で8回目を迎えるなかまはしご酒大会。今年は、848人と52の店舗が参加しました。参加者は、なかまハーモニホール前に集合し、振る舞い酒やおつまみを口にしながらかつおのときを待ち、出発の合図があるやいなや割り振られたお店へと向かっていきました。参加した人は、普段行かないお店や人との出会いに胸踊る楽しい夜になったのではないのでしょうか。

9/15 市長が新100歳のお宅を訪問 ～もっともっと長生きして中間市の未来を見守ってください～

中間市で今年新たに100歳を迎えた5人を松下俊男市長がお祝いに訪問しました。長寿を心から喜ぶ家族の皆さんの笑顔が印象的でした。松下市長は、「これからもさらに元気に長生きしてほしい。そのためには、市も国も出来る限りの支援をしていきたい」と話しました。



藤川 キミさん
(岩瀬二丁目)



肘井 ステさん
(東中間三丁目)



岩崎 智恵子さん
(大辻町)



坂本 ハルエさん
(扇ヶ浦一丁目)



齊藤 テルコさん
(土手ノ内一丁目)

9/12 イチからのゴスペル ～目標はコミュニティ文化祭～

ゴスペルをイチから学べる講座の第1回が開催されました。新藤音楽研究所の新藤まゆみさんを講師に迎え、楽しく歌いながらゴスペルとはなにかを肌で感じていきます。この日は、「Oh happy days」や「Amazing Grace」などを歌いました。今後、10月のコミュニティ文化祭での発表に向けて練習を重ねます。ぜひ10月23日の発表を聴きにきてください。



9/6 タグラグビー教室 ～ラグビーに親しもう～

九州電力で活躍する大山貴弘選手らを底井野小学校に迎え、5・6年生がタグラグビーに挑戦しました。タグラグビーは、タックルが禁止されるなど、体の接触が少ないため、小さい子が男女を問わず参加できるスポーツです。ワールドカップでの活躍で注目が集まるラグビーですが、まだまだ競技人口が少ないのも事実。もっともっと楽しく学んで、ラグビーに親しんでください。

国保だより

健康増進課
☎(246)6246



**キャッシュカードによる
口座振替申込手続き**

国民健康保険税の口座振替申込手続きについて、従来は金融機関の窓口で手続きが必要でしたが、10月から市役所の窓口で手続きができるようになりました。

国民健康保険税を納付書で納めている人は、この機会にぜひ、口座振替を利用してください。

口座振替のメリット

- 納付忘れがないので、督促料・延滞料の心配がありません
- 毎月、金融機関に支払いに行かなくて済むので、忙しい人や高齢の人、急に入院した人でも安心です
- 納付書を使わないため、紙の削減になり環境にも優しいです
- キャッシュカードで暗証番号を入力するだけなので、手続きが

利用可能な金融機関

- 遠賀信用金庫
- 九州労働金庫
- 西日本シティ銀行
- 福岡銀行
- 福岡ひびき信用金庫
- ゆうちょ銀行

市役所で手続きをするときの必要なもの

- 利用可能な金融機関のキャッシュカード(手続きに暗証番号の入力が必要)
- 運転免許証やマイナンバーカードなど顔写真付き身分証明書(持っていない人は国民健康保険証または国民健康保険納付書)
- 金融機関で手続きするときには、今までどおり、通帳と届出印が必要

**11月は、
「児童虐待防止推進月間」です**

児童虐待とは、児童を守るべき保護者が、児童の健全な心身の成長や人格の形成に重大な影響を与える行為のことです。

虐待の種類

虐待は、大きく「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」の4つに分類されています。実際には、これらが重複して起こっていることが多くあります。

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。また、児童虐待は誰にでも、どこでも起こりうる問題です。

「これは児童虐待では？」と感じることがあれば、すぐに連絡してください。連絡した人や連絡内容などの個人情報に関する秘密は厳守されます。

**子育て講演会を
開催します**

こども未来課
☎(246)6225

- 連絡先・受付時間
 - 児童相談所全国共通3桁ダイヤル：☎189(いちばやく)
 - ※年中無休・24時間受け付けです。
 - 福岡県宗像児童相談所：☎0940(37)3255
 - ※年中無休・24時間受け付けです。
 - こども未来課家庭児童相談係：☎(246)6225
- 17回子育て講演会
 - 児童虐待防止推進月間にあわせ、「子どもの成長を支えるために」親として大切なことと題して子育て講演会を開催します。
 - 絆を強くみながら、親も子どもとともに成長していきます。講演では、親と子(人と人)の絆を作るためのコミュニケーションの大切さについて講演します。
 - 全ての子どもたちが、可能性を十分に発揮しながら成長できるよう、皆さんと一緒に考えてみませんか。
 - 日時 11月8日(火)・10時～11時50分
 - 場所 中央公民館
 - 講師 土岐圭子さん(親業訓練シニア・インストラクター)
 - 託児 事前予約により実施
 - ※希望する人は11月7日(日)までに申し込んでください

みんながつながる

福祉の輪

納めた国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成28年1月から12月までに納めた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、自分の保険料だけではなく、家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合も、合わせて控除が受けられます。この場合は、家族宛てに送付された証明書を添付してください。

領収証はなくさず

平成28年中に納付した国民年金保険料について社会保険料控除を受けるときは、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書か領収証書を添付してください。

また、平成28年10月1日から12

障がい者の職業訓練

障害者職業能力開発校では、就職を希望している障がい者の皆さんが、職業に就くために必要な基礎的知識や技能を身に付けるための訓練が行われています。

平成29年度の訓練に向けた募集が行われます。それぞれの障がいの程度など詳しくはお問い合わせください。

- 科目・定員
 - コンピュータ製図科・10人
 - プログラム設計科・10人
 - 商業デザイン科・10人
 - OAビジネス科・10人
 - 建築設計科・10人
 - 流通ビジネス科・10人(音声パソコンコース・3人)
 - 総合実務科・10人
- 訓練期間 1年間
- ※プログラム設計科は2年間で
- 応募資格
 - 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている人、取得可能な人
 - 精神障がい者で、統合失調症・そううつ病・てんかんのいずれかの診断を受けている人で主治医の意見書の写しを提出できる人
- 受付期間 11月2日(火)～平成29
- ※総合実務科は療育手帳を持っている人です。

年金ニュース

市民課
☎(246)6240



月31日までの間に、今年(平成29年)国民年金保険料を納めた人には、翌年の2月上旬に送られます。

納め忘れに注意

税法上、とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

- 問合せ先
 - 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570(011)050
 - 八幡年金事務所 ☎(631)7962

**なかまで暮らそう
～ノーマライゼーション～**

福祉支援課
☎(246)6282

ノーマライゼーションとは、「障がい者も健常者もすべての人が一緒に暮らせる社会が当たり前だ」という考え方のことです。

- 申込先 ハローワーク八幡(八幡西区黒崎三丁目15・3)
- 問合せ先 福岡障害者職業能力開発校(若松区大字蛸住1728・1) ☎(741)5431
- ノーマライゼーション推進のため、さまざまな支援が行われています。困ったことがあれば、まずは福祉支援課に相談してください。
- 申込方法 次の書類をハローワーク八幡に提出してください
 - 入校願書
 - 健康診断書
 - ※入校願書と健康診断書はハローワーク八幡にあります。
 - 障害者手帳の写し(氏名と障がい名がわかるもの)
 - 主治医の意見書(精神障がい者のみ)

「住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい」を叶えるために…。

「介護」が変わります

介護が必要となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送りたいと思う人が増えています。その思いを叶えるためには、「医療」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」を一体的に提供する仕組みづくりが必要です。

そして、10月から介護予防や生活支援などを一体的に提供する新しい総合事業に取り組みます。

●問合先 介護保険課 ☎(245)7716

介護を取り巻く現状

近年、単身世帯や高齢者のみの世帯の増加により、生活支援を望む人が急速に増えてきました。一般的に、75歳を超えると、要介護状態に陥る可能性が高くなるといわれています。

今後2025年に向けて75歳以上の人口が増加することが予想され、その一方で、介護サービスの担い手や医療、介護の専門職の人数は、不足すると考えられています。介護の需要と供給のバランスが取れなくなると懸念されています。

総合事業を通じて目指すもの

このような現状を踏まえ、今まで

以上に1人1人が健康づくりや介護予防の心がけなければなりません。

そのためには、地域住民がともに参加できる「通いの場」に集い、生きがいや役割を持って、お互いに支え合う「地域づくり」が大切です。

中間市では、「介護予防」「生活支援」「社会参加」を一体的に提供する総合事業に取り組むことで、市民の皆さんの自発的な活動を中心に「支え合い、ともに住み続けるまちづくり」を目指します。

地域支援体制の構築

65歳以上の皆さんが、どのような状態になっても切れ目なく支援で

きるよう、介護保険サービスや総合事業を多角的に組み合わせていきます。また、「自助の力」と「互助の力」を合わせ持つ「地域」との調和を大切にし、それぞれの関係者に協力を呼びかけていきます。

このように、市では、まち全体が「介護」の協力者として地域支援を行っていくような体制づくりを進めていきます。

地域づくりの中の介護予防

これからの地域活動は、支える人と支えられる人という固定観念や垣根を、出来る限り取り払わなければなりません。元気な高齢者が、現役

時代の能力を活かし、地域で支援を必要とする高齢者の支えとなること

が求められているからです。地域活動を通じて、調理や買い物、掃除などの生活支援や介護予防活動の担い手になることが、社会参加につながり、結果的には介護予防につながっていきます。

市では、NPO法人やボランティア団体、住民団体などの活動を支援し、介護予防事業を通して社会参加できる機会を増やしていきます。これを総合事業と一体的に企画することで、「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい」という願いを皆さんと一緒に実現していきます。

生活機能の向上

ニコニコトレーニング倶楽部



ハピネスなかまのトレーニング設備を活用した筋力向上を目的にした、短期集中型の介護予防事業です。生活機能が低下していると判定された65歳以上の人が対象です。送迎はありませんが、要支援認定を持っていても利用できます。

運動制限の有無をあらかじめ主治医に確認して利用してください。

●実施日 毎週水曜日(1回2時間)

※利用開始日から6か月間

●場 所 ハピネスなかま

●利用料 月500円

●問合先 介護保険課 ☎(245)7716

介護予防の推進

元気ばい! なかま教室



生活機能の低下を防ぐとともに、介護予防の方法を身につけて、現在の元気を保ちたいという65歳以上の人を対象とした教室です。

自宅で行うことができる体操やストレッチの方法などを紹介し、無理なく運動を続けていくことができるようサポートします。

●実施日 毎週水曜日(1回2時間)

※利用開始日から3か月間です。

※次の利用機会は平成29年1月

●場 所 ハピネスなかま

●利用料 無料

●問合先 介護保険課 ☎(245)7716

地域活動の支援

ふれあい・いきいきサロン



地域の皆さんが仲間づくりや健康づくりなどを進める活動です。この活動は、自治会を拠点に孤立や閉じこもりの予防、生きがいづくりなどを目的に行っています。活動内容は体操、ゲーム、食事会など地域によってさまざまです。社会福祉協議会を窓口、サロンの立ち上げや運営に関する相談に応じています。

●実施日 月1回〜2回

※地域によって回数が異なります。

●場 所 自治公民館など

●利用料 地域によって異なります

●問合先 社会福祉協議会 ☎(244)1230

もえるごみの搬入量状況

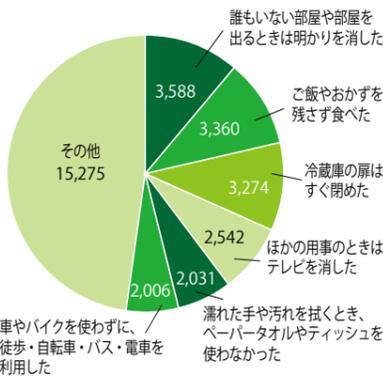
平成28年度のもえるごみの搬入量は、対27年度比3%の減量を目標にしています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	28年度	27年度	前年当月比	増減率
8月	916,740kg	935,480kg	△18,740kg	△2.0%
累計	4,713,180kg	4,778,600kg	△65,420kg	△1.4%

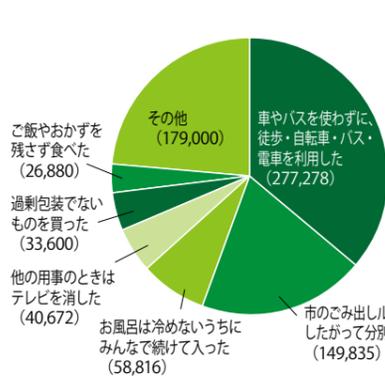
■参加者内訳(単位：人)



■項目別取り組み人数(単位：人)



■項目別二酸化炭素削減量(単位：g)



やっちゃんエコライフ
今年も全国環境月間の6月12日に、地球温暖化防止啓発運動「やっちゃんエコライフ2016」を開催しました。この取り組みは、家庭から排出される二酸化炭素について意識し、省エネや環境に配慮した生活を考えるきっかけになるよう、11年前から始まった取り組みの結果です。

取り組みの結果
今年のやっちゃんエコライフ参加人数は6,870人、削減した二酸化炭素量は約766kgでした。今年も多くの皆さんに参加していただき、昨年以上に二酸化炭素を削減することができました。小中学校・高校・事業所・各団体・自治会など、市内全域の皆さん、ご協力ありがとうございました。

ちいさなころではぐくむ人権



子どもたちが感じた人権のカタチ。作文を通して、もう一度人権について考えてみませんか。



中間北小学校6年
うちやえ けいご
内八重 佳吾さん

遊んだりけんかしたり、楽しいことも嫌なこともあるけれど、友達がいることが「あい」につながる。友達がいるから生きていくことができる

「うん、遊べるよ!」

内八重 佳吾

ぼくが、友達がいって良かったと思ったことは、学校に行く楽しみがあることです。そして、家に帰った後、学校に集まって、みんなで、バスケットボール、野球ができることです。

友達がいなかったら、このような遊びは、できません。遊びの中でも、たくさんけんかはします。けんかができるのも、友達がいるからです。仲直りができるのも、友達がいるからです。

自分が困っている時に、助けられるのも友達です。困っている友達がいたら、今度は自分が友達を助けてあげる番だと思います。

つてくれます。自転車で乗って、家の下をグルグル回りながら、大きな声で、「けいご! 遊べる?」と呼んでくれます。その声が、うれしくてたまりません。ぼくも、大きな声で友達に言います。「うん、遊べるよ!」

ぼくは、断られると悲しくなるので、自分から遊ぼうとなかなか言えなかったけど、今は自分から誘っています。その時、「うん、遊べるよ!」と返事がくると、とてもうれしいです。友達は、自分から作るのも、大切なんだと思いました。

五年二組の学級目標と同じで、友達とは、「助けあい・わかちあい・信じあい・ふざけあい・語りあい・許しあい」だと思います。たくさん「あい」を持って、これからもずっと、そして、新しくできる友達も、大切にしていきたいと思っています。



いつも遊んでくれる友達に、「ありがとう!」と言いたいです。

くらしのミカタ

全国の消費生活センターに寄せられる相談の一部を紹介します。

テレビショッピングの契約条件を確認しよう

消費生活センター ☎(246)5110

事例1
テレビショッピングで、簡単に腹筋を鍛えることができるという健康器具を注文し、届いてすぐに試してみたら思ったようにできなかった。返品しようと思いましたが、連絡すると「開封した場合は、返品は受け付けられない」と言われた。

「実際に使ってみなければわからないではないか」と苦情を言ったが「返品についてはテレビでも伝えているし、同封している書類にも書いてある」と、こちらの言い分を聞いてくれなかった。

アドバイス
テレビショッピングでは、返品条件などについて表示時間が短く、分かりにくいことがあります。印象だけにとられず、使い方や返品条件などをよく確認してから注文しましょう。

テレビショッピングやインターネットショッピングなどの通信販売には、クーリング・オフの制度はなく、事業者が返品の特約を設けている場合は、それに従うこととなります。注文後のキャンセルも一方的には出来ません。返品ができる場合でも、「開封後の返品は不可」「使用後は返品できない」などの条件があることもあり、注意が必要です。

困ったときは、消費生活センターなどにご相談ください。



遠賀川水源ポンプ室の世界遺産仲間を紹介します。

三菱長崎造船所 第三船渠

1905(明治38)年、三菱合資会社時代に築渠した、当時東洋最大の大型乾船渠(ドライドック)です。ドックに船が入った後、海水を排水し、閉めきった中で船の修繕などを行います。明治時代に、このような船渠を3つ建築しましたが、この第三船渠だけが現在も稼働しています。船の大型化に伴い、第三船渠は3度拡張されました。開渠時に設置された、イギリスのシーメンス社製の電気モーターと排水ポンプは、100年経った今も稼働し、ドライドックの機能を維持しています。



●場所 長崎市飽の浦町
※三菱長崎造船所第三船渠は、長崎造船所内にあるため公開していません。



保健センター
TEL (246) 1611
FAX (246) 3024
genki@city.nakama.lg.jp

11月の子育てカレンダー		
4日(金)	1歳6か月児健診	受付13:00～13:30
7日(月)	すくすく赤ちゃん広場	10:00～11:30
17日(木)	4か月児健診	受付13:00～13:30
22日(土)	わんぱく広場	10:00～11:30
24日(日)	3歳児健診	受付13:00～13:30

B型肝炎予防接種が定期接種化されました
10月1日から、定期の予防接種として新たにB型肝炎ワクチン予防接種を開始しました。

B型肝炎とは
HBV(B型肝炎ウイルス)が血液・体液を介して感染して起きる肝臓の病気です。HBVは感染した時期、健康状態によって、一過性の感染とキャリア(ウイルスが排除されず体内に留まり続ける状態)に大別されます。
思春期以降にHBVに感染すると、多くの場合一過性の感染となります。しかし、免疫機能の未熟な乳幼児が感染

すると、キャリアになりやすく、将来肝硬変や肝がんになるリスクにつながると考えられています。

予防接種の対象者
平成28年4月1日以後に生まれた子どもが対象です。接種期限は1歳の誕生日の前日までです。なお、母子感染を予防するため、健康保険の給付によるB型肝炎ワクチンの投与を受けた人は、定期予防接種の対象となりません。

接種回数
合計3回接種します。1回目の接種から27日以上の間隔をおいて2回目、1回目の接種

費用
無料ですが、9月30日までに任意で接種(全額自己負担)した場合、接種費用の払い戻しはできません。また、1歳の誕生日以降に受けた予防接種については、定期予防接種の対象となりませんので、全額自己負担です。

実施医療機関
○石松内科医院：
☎(245)2030
○木村小児科医院：
☎(245)0212
○久原内科医院：
☎(246)2850
○さとうフレンズこどもクリニック：
☎(701)7330
○むた医院：
☎(244)3131
○山下医院：
☎(982)1475

※かかりつけ医が市外の場合でも、福岡県予防接種広域化医療機関であれば、依頼書の発行を受けずに接種できます。

医療講座



第109回

この記事に関するご相談は、市立病院にお問い合わせください
☎(245)0981

医師が皆さんの身近に潜む病気を解説します。

今月のテーマ 慢性腎臓病



中間市立病院 内科 高木 一郎 医師

慢性腎臓病とは
腎臓の働きが、健康な人の60%以下に低下するか、蛋白尿が出るか、または両方が3か月以上続く状態をいいます。高血圧・糖尿病・脂質代謝異常・肥満や家族に腎臓病の人がいる場合は注意が必要です。また、年を取ると腎機能が低下するので、高齢者であるほど慢性腎臓病が多くなります。

慢性腎臓病が進行して、末期腎不全となり腎臓の機能が10%以下にまで低下すると、生命に危険を来すため、透析治療を余儀なくされます。透析が必要になるだけでなく、心筋梗塞や脳卒中といった心血管疾患の重大な危険因子にもなります。つまり、腎臓を守ることは心臓や脳を守ることにつながるのです。

主な原因として、慢性糸球

体腎炎、糖尿病性腎症、腎硬化症、多発性嚢胞腎などがあります。

評価に必要な検査と病期分類
自覚症状の乏しい慢性腎臓病の早期発見に役立つのが、尿蛋白と血清クレアチニン(血液中の蛋白)の検査です。クレアチニンは血液中の老廃物のひとつで、通常であれば腎臓でろ過されてほとんどが尿中に排出されます。しかし、腎機能が低下すると尿中に排出されずに血液中に蓄積されます。血清クレアチニン値・年齢・性別から腎機能を推定したものをeGFR(推算糸球体濾過値)といいます。尿蛋白とeGFRを組み合わせて慢性腎臓病の重症度を判定します。

なお、判定時には軽度であっても、尿蛋白が多い場合には将来的な腎機能低下の速度が早まることがわかっています。

予防と治療
慢性腎臓病の初期には、ほとんど自覚症状はなく、貧血や疲労感などの症状が現れたときには病気がかなり進行している可能性があります。定期的な尿検査や血液検査に加え、日常生活では規則正しい食事、減塩、肥満の是正、禁煙など、生活習慣の改善が重要です。

原因疾患ごとの個別の治療に並行して、重症度に準じた食事療法(塩分制限・蛋白制限)と降圧薬での適切な血圧コントロールにより蛋白尿と腎機能低下の進行を抑制します。

現在、慢性腎臓病は早期発見により進展予防と治療が可能な病気です。

健診などで異常があれば、適切な治療を受けるためにも「かかりつけ医」に相談することをおすすめします。

なかマルシェ

中間の街を散歩してみつけたスポットを紹介します。「この店を紹介してほしい」といった声も募集中です。応募は広報広聴係宛にメールでご紹介ください。メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp



Venecle 88 (ベネクル88)

子連れでも気軽に女性が立ち寄れるお店に

8月8日にオープンしたばかりのサンドイッチ屋さんです。店内に入るとカラフルな椅子やお皿が女子力を感じさせる、明るくカジュアルなお店です。オーナーの吉野愛さんは、「いろいろな世代の女性が気軽に利用できるようなお店に育てていきたい」と居心地のいい空間を目指します。4種類あるサンドイッチは、具材によってパンを使い分けるこだわりを見せます。その中で、一番人気はハニーマスタードを使ったチキンサンド。「おすすめはカツサンドなんですけどね」と笑う吉野さんの

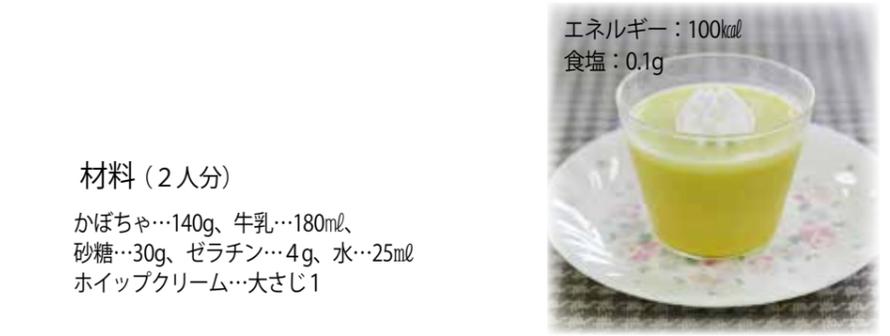
笑顔を見にふらっと立ち寄ってみませんか。カツサンドとチキンサンドはテイクアウトもできます。サンドイッチは480円～700円。ソフトドリンクは12種類用意しています。

MEMO
〒809-0032
中尾一丁目17-13
☎093(245)8828
営業時間 11:00～17:00
定休日 火曜日・第1月曜日
金曜・土曜日は夜もお店を開けて、アルコールも提供しています。



中間市食生活改善推進会の監修により、体に優しいレシピを紹介しています。

今月のレシピ かぼちゃプリン



エネルギー：100kcal
食塩：0.1g

材料 (2人分)

- かぼちゃ…140g、牛乳…180ml、砂糖…30g、ゼラチン…4g、水…25ml
- ホイップクリーム…大さじ1

作り方

- ① 水にゼラチンを振り入れ、ふやかす。
- ② かぼちゃは皮をむいて一口大に切り、蒸して裏ごす。
- ③ 鍋に、かぼちゃ、牛乳、砂糖を入れて混ぜながら中火で温め、沸騰寸前で火を止めて、①を加えて溶かす。
- ④ ③をこして、ボウルを氷水に当てながらろみがつくまで静かに混ぜ、器に入れて冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑤ ④にホイップクリームを乗せる。

募集



リンパ整体ヨガ教室

- 期 間 11月～平成29年2月の金曜日(月3回)
●時 間 14時～15時
●定 員 6人
●申込締切 10月24日
●申込方法 ハガキに住所、氏名、連絡先、「ヨガ教室」希望と書いてください
●問 合 先 人権センター

「魚」料理教室

- 日 時 11月8日(日)・9時30分～13時
●参加料 500円(材料費)
●定 員 30人・先着順
●持ち物 エプロン、三角巾、手ふき、筆記用具
●申込期限 10月31日
●11月1日(日)以降に参加を取

福岡県母子寡婦福祉大会

- 日 時 11月13日(日)・10時30分～15時(受付は10時～)
●場 所 クローバープラザ(春日市原町三丁目1-7)
●参加料 1人200円(資料代)
●託 児 10月28日(金)・17時～18時(予約してください)
●問 合 先 県母子寡婦福祉連合会

お知らせ



「フレンドリー号」利用実態アンケート

フレンドリー号の利用状況を把握し、今後の運行改善に向けた基礎資料とするため、中間南校区の住民の皆さんを対象にアンケート調査を実施しています。皆さんの意見を

り消す人は、材料費をお支払いいただきます。
●場所・申込・問合先 保健センター

市営住宅入居者(抽選方式)

- 募集住宅 深坂団地、池田団地など3戸程度
●入居資格 ○市内在住または在勤で、収入が一定額以下であること
●申込書配付場所・申込・問合先 都市整備課

剪定講習会

- 日 時 11月9日(日)・9時～正午
●申込書配付場所・申込・問合先 都市整備課

用封筒を利用してください。
●回答期限 10月19日(日)
●問合先 住宅都市交通対策課

福岡県ひとり親世帯等実態調査

- 調査基準日 11月1日(日)
●調査期間 10月25日(日)～11月15日(日)
●対 象 無作為抽出した、母子世帯：3,750世帯
●問合先 県児童家庭課

中間都市計画案の縦覧

- 縦覧内容 中間都市計画道路の変更(中間市決定)
●3・4・5：塘ノ内砂山線

ます。
●場 所 中間東中学校

うごく電車乗校

- 対 象 市内在住の人
●定 員 10人・先着順
●申込締切 11月2日(日)
●問合先 シルバー人材センター

募集人数

- 必要事項 希望日、人数、全員の氏名(ふりがな)、年齢、学年、代表者の住所、連絡先
●募集方法 往復ハガキに必要事項を記入して申し込んでください

○3・4・6：岩瀬1号線
○3・4・7：岩瀬2号線
●期 間 10月11日(日)～25日(日)・8時30分～17時15分

意見書の提出

- 提出期限 10月25日(日)
●場所・問合先 都市整備課
●廃傘リサイクルバッグ無料配布

●応募締切 10月31日(日)・消印有効
●申込・問合先 筑豊電気鉄道

イベント

アルコール依存症研修会

- 日 時 10月20日(日)・14時～16時
●講 師 上田美佐子さん(八幡厚生病院看護師長)
●講 師 古田和弘さん(一本松すずかけ病院看護師長)
●場 所 宗像総合庁舎

公共工事の情報

- 期 間 平成28年度末まで
●入札情報：入札終了日から1年間
●契約情報：契約締結日から1年間
●工事発注見通し情報：10月1日以降の新規計画および変更分が閲覧できます。

市公共工事の発注見通しや入札、契約に関する情報の閲覧ができます。
●期 間 平成28年度末まで

●定 員 70人程度
●申込・問合先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所

2016年度健康講座

- 日 時 11月30日(日)・10時～11時30分
●場 所 中央公民館
●内 容 ○第一部：筋肉、骨、関節の役割とその大切さ
●問合先 老人クラブ連合会

認知症に関する住民公開講座

- 日 時 11月12日(日)・13時30分～15時30分
●場 所 遠賀中間医師会館(水巻町下二西二丁目1-33)
●定 員 150人・先着順
●申込・問合先 遠賀中間医師会

ています。多くの皆さんの利用をお待ちしています。
●開館時間 8時30分～22時
●祝日、年末年始を除きます。
●問合先 生涯学習課

10月は里親月間です

- 問合先 宗像児童相談所
●架線式蓄電池電車(DENCHU)を導入

中央公民館が日曜日も開館開始

- 導入日 10月19日(日)
●導入路線 若松駅～折尾駅
●問合先 JR九州筑豊篠栗鉄道事業部



みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。
●応募・問合せ 広報広聴係(〒809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271
○メール…koho@city.nakama.lg.jp

■ 公共施設問合せ先 ■

- 市役所代表 (244) 1111
- 中央公民館 (246) 2321
- 消防署 (245) 0901
- 市立病院 (245) 0981
- 地域交流センター (245) 4665
- 東部出張所 (246) 1110
- 西部出張所 (244) 1112
- 市民図書館 (245) 4664
- 歴史民俗資料館 (245) 4665
- なかまハーモニホール (245) 8000
- 生涯学習センター (246) 4316
- 体育文化センター (246) 2800
- 人権センター (245) 3511
- 働く婦人の家 (246) 0483
- ハピネスなかま (245) 8686
- 社会福祉協議会 (244) 1230
- 保健センター (246) 1611
- 親子ひろばリンク (244) 0742
- パルハウスぼちぼち (243) 3387
- 子育て支援センター (245) 5557

■ 人の動き ■

平成28年8月末現在(前月比)
○人 □…42,889人(-59)
○男 …19,970人(-22)
○女 …22,919人(-37)
○世帯数…20,497世帯(+10)

■ 交通事故発生件数 ■

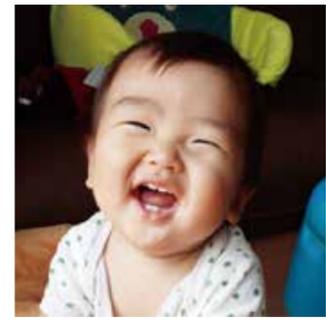
平成28年7月末現在	
7月	累計
件数	31件
死者	1人
負傷者	44人

■ 火災発生件数 ■

8月		累計
建物	0件	4件
林野	0件	0件
車両	1件	1件
その他	3件	4件
件数	4件	9件



わが家の「アイドル・ヒーロー」を広報なかに掲載しませんか。対象は未就学児までです。必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。
●必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(50~70字)
●応募・問合せ先 広報広聴係(〒809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271
○メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp



しげなが せいいた
茂永 晟汰ちゃん
H27.11.26生(岩瀬西町)

生まれてきてくれてありがとう。いつも笑顔いっぱい、名前に入めた想いのとおりにね。これからも大好きなお兄ちゃんと仲良く元気に過ごそうね。



こじま おとよか
小嶋 乙遥ちゃん
H28.3.2生(岩瀬西町)

小嶋家のアイドル乙ちゃん。生まれてきてくれてありがとう。これからも元気にすくすく育ててね。



たなか るい
田中 琉生ちゃん
H24.11.12生(中鶴四丁目)

ねえね&にいが大好きな琉生くん!いつまでも3人仲良く元気に育ててね!琉生くんの笑顔にいつも癒されています!



たなか こうき
田中 光輝ちゃん
H22.5.13生(中鶴四丁目)

よくお手伝いしてくれて優しい光輝くん!いつまでも優しく元気に大きくなってね!来年小学生楽しみます!

無料で鮭の卵を100~300粒お譲りします。あなたもイクラから鮭の稚魚を育ててみませんか。市民の皆さんのほか、商店や飲食店、病院施設などに

「今をより良く自分らしく生きるために」をテーマに、上級終活カウンセラーの眞武純哉さんを講師に迎え、講演会と芸能祭を開催します。
●日時 10月31日(日) 10時~15時
●場所 なかまハーモニホール
●参加料 無料
●問合せ先 井福自宅
☎(245) 8432

みんな集合
中間市老人クラブ連合会「老人大学」講演会

お配りします。対象 ろ過器と水槽を持つている人、団体
なかま鮭の会の会員募集
1口1,000円で何口でも加入いただけます。
●申込開始日 11月1日(日)
※会費は、放流会の日に徴収します。
●鮭の放流会
●期 日 平成29年2月28日(日)
●場 所 市役所前河川敷
●問合せ先 宮本自宅
☎(244) 9212

福岡県高校生産業教育フェア
嘉穂総合高校では、日ごろの学習活動の成果を発表して、地域との交流を図ります。ぜひ遊びに来てください。
●期 日 10月28日(金)、29日(土)
●場 所 ○イオンモール八幡東(八幡東区東田三丁目2・102) ○いのちのたび博物館(八幡東区東田二丁目4・1)
●内 容 ○シンポジウム:高校生代表と中学生によるシンポジウム
○作品の展示、実演:授業で作った作品の展示と実演
○技術実演:ものづくり、珠算、暗算、ロボット操作など

このころの健康づくり講演会
働く中でストレスを感じる人は、6割に上ると言われています。望ましいコミュニケーション法と職場の雰囲気づくりについて、一緒に考えてみませんか。
●期 日 12月13日(日) 14時~16時
●場 所 宗像総合庁舎(宗像市東郷一丁目2・1)
●内 容 職場において望まれるコミュニケーション
●講 師 生田淳一さん(福岡教育大学准教授)
●参加料 無料
●申込・問合せ先 福岡県宗像市遠賀保健福祉環境事務所
☎0940(36)2473

ふれあいみどり園まつり
バザーや豪華景品が当たる抽選会などのステージイベントを行います。皆さんの来場をお待ちしています。
●期 日 10月23日(日) 9時30分~15時
●場 所・問合せ先 障がい福祉サービス事業所みどり園(菅屋町緑ヶ丘4・42) ☎0948(65)5727

冬休み海外研修交流参加者募集
5つのコースで参加者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
●期 日 12月24日(日)~平成29年1月4日(日)
●研 修 国 オーストラリア、サイパン、カナダなど
●対 象 小学3年生~高校3年生
●定 員 各15人
●申込締切 11月2日(日)
●問合せ先 国際青少年研修協会
☎03(6417)9721

もやいフェスタ28
「もやいの会」の活動を紹介するイベントです。やりたいことを見つけて楽しくボランティアしてみませんか。
●期 日 11月5日(日) 10時~14時
●場 所 中央公民館
●内 容 ○伝統芸、オカリナ演奏、日本舞踊、コーラス、太鼓など
○野菜、果物、そばなどの販売
○食進会のおいしいカレー配布
●参加料 無料
●問合せ先 藤澤自宅
☎(246) 2685

おファッショニングショー
吹奏楽(ブラスバンド)
●問合せ先 嘉穂総合高校
☎0948(65)5727

北九州、遠賀、中間の弁護士 **おりお総合法律事務所** JR折尾駅 徒歩0分

- 交通事故 (初回相談0円)
- 遺言・相続 (初回相談0円)
- 過払金返還請求・自己破産 (初回相談0円)
- 会社顧問
- 各種法律相談

その他、お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

弁護士 尾崎健二郎 (福岡県弁護士会所属) ☎093-692-5366 受付時間 平日:9:00~19:00 土曜:9:00~13:00 北九州市八幡西区南鷹見町15番20号折尾ロイヤルビル4階

経験と実績が豊富!! 一人で悩まないでお気軽にご連絡下さい

障害年金 初回、来所相談無料!!

- 複雑な書類作成や手続きを専門家に依頼したい!
- 役所の窓口で相談しているが、分からない!
- 突然障害年金が支給停止され困っている!
- 障害年金の等級・年金額に納得出来ない!
- 精神疾患、知的障害でも障害年金は貰えるのか?

登録番号 40000027 福岡県社会保険労務士会所属
北九州中央社会保険労務士法人
Certified social insurance & labor consultant
北九州市八幡西区黒崎3-1-3-5F (JR黒崎駅から徒歩1分)

TEL. 0120-416-112 TEL. 093-618-2601 北九州 社労士 検索
◎平日9:00~17:00 ◎土日とも相談受け付けます。(完全予約制)

忘れないで、今月の納付・納税

- 市・県民税(3期)
- 国民健康保険税(5期)
- 介護保険料(7期)
- 後期高齢者医療保険料(4期)

市長のあしあと

世界遺産登録から1年が過ぎ、少しずつではありますが、市外・県外・国外からのお客様が増えています。どのようなおもてなしが効果的かと、試行錯誤しながらまちづくりを進めています。また、交流人口の増加がまちの賑わいにつながるようにと、これまでになかった催しも計画しています。今の子どもたちが笑顔で成長し、将来も中間市に住みたいと思ってくれるような賑わいある中間市が私の未来像です。私も賑わいづくりの一翼を担うため、個人のFacebookを始めました。さまざまな情報発信を手掛けていきたいと思っています。もしよろしければ1度のぞいてみてください。

編集後記

▶10月1日に発行した臨時増刊号。お読みいただけましたか。スポーツの秋、食欲の秋、文化の秋…。さまざまな秋を楽しんでいただけるよう、今年は例年にも増してイベントが目白押しです。特にやっちゃれ祭りでは、安川電機の協力を得てソフトクリーム販売ロボットが登場したり、熊本・大分復興支援の抽選会が開催されたりと、楽しんでいただける内容になっているようです。ぜひ足を運んでみてください。(講)
 ▶先日、親子で楽しむ天体観測の講座を取材しました。星の見つけ方や星座にまつわる話を聞いたあと、天体望遠鏡を使って星を観察。月や土星、星座、白鳥座などを探しながら、夜空に輝く星を楽しみました。望遠鏡を覗くと、はるか遠くに見える月(約38万km)が目前に現れるなど、子どもはもちろん保護者、そして私からも感動の声が…。望遠鏡で見ることができるとは、本当に美しく神秘的なものでした。(翔)

日	曜	11月の行事予定
1	火	○集団健診(予約者のみ) 地域交流センター (8:30～)
2	水	○集団健診(予約者のみ) 保健センター (8:30～)
3	木	○中間市美術展(6日まで) なかまハーモニーホール (9:00～17:00 表彰式は6日の11:00～)
4	金	
5	土	○生涯学習センター文化祭(6日まで) 生涯学習センター (9:00～15:00) ○図書館員おはなし会 市民図書館 (11:00～) ○行政相談 ハピネスなかま (15:00～17:00) ○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00)
6	日	○中間市男女別バレーボール大会(男子の部) 体育文化センター (9:00～)
7	月	
8	火	○子育て講演会 中央公民館 (10:00～11:50)
9	水	秋季全国火災予防運動週間(15日まで) ○福岡県巡回交通事故相談 ハピネスなかま (10:00～15:00) ○なやみごと相談所開設 人権センター (13:30～15:30)
10	木	○「子育て女性再就職支援」出張面接相談(11/8までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○平成28年12月保育所入所受付締切 こども未来課 (締切17:15)
11	金	○集団健診(予約者のみ) 保健センター (8:30～) ○「調べる学習コンクール」作品展示(11/20まで) 市民図書館 (9:30～19:00) ○ストレッチ① 中央公民館 (10:00～)
12	土	○ナカマラボ(トンボ玉ラボ) 中央公民館 (10:00～)
13	日	環境美化の日 ○集団健診(予約者のみ) (16日まで) 保健センター (8:30～) ○中間市男女別バレーボール大会(女子の部) 体育文化センター (9:00～) ○「調べる学習コンクール」表彰式 市民図書館 (11:30～)
14	月	
15	火	
16	水	○自治会長会 中央公民館 (13:30～)
17	木	○民生委員児童委員協議会 保健センター (14:00～) ○「介護」を知ろう!① 中央公民館 (19:00～20:30)
18	金	○高倉健パネル展(11/27まで) 市民図書館 (9:30～19:00) ○読書会「あなたの生き方・働き方」 市民図書館 (10:00～12:00) ○ストレッチ② 中央公民館 (10:00～) ○健康づくりサポート教室医師編(泌尿器疾患) 保健センター (11:00～12:00) ○行政相談 ハピネスなかま (15:00～17:00) ○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00)
19	土	○ほっとブックなかまおはなし会 市民図書館 (11:00～12:00)
20	日	○身体障がい者福祉相談 ハピネスなかま (10:00～12:00)
21	月	
22	火	○親子3B体操 子育て支援センター (10:30～11:30)
23	水	○高倉健さんを偲ぶ会 市民図書館 (14:00～15:00)
24	木	○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00) ○「介護」を知ろう!② 中央公民館 (19:00～20:30)
25	金	○ストレッチ③ 中央公民館 (10:00～) ○中村雅俊 CONCERT TOUR 2016 なかまハーモニーホール (18:30開演)
26	土	○中学生英語暗唱大会 中央公民館 (9:30～12:00)
27	日	○高倉健 DVD 上映会 市民図書館 (①10:00～12:00②14:00～16:00)
28	月	
29	火	○健康づくりサポート教室栄養編(高血圧症) 保健センター (10:00～12:00) ○市税などの夜間納付窓口の開設(30日まで) 収納課 (17:15～19:00)
30	水	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

大好評受付中 場所は先着順となります



良い場所はお早めに

家族墓・夫婦墓・個人墓としてご提案いたします。
 屋外納骨堂「やすらぎ」新たに完成

- この様な方にお勧めします。
- ◆ご自分の安住の場所を生前中に確保しておかれた方
 - ◆お子様、跡継ぎが無く、継承が心配な方
 - ◆遠い所にお墓をお持ちで改葬または分骨されたい方
 - ◆家にお骨があり、納めるところをお探しの方

一墓 永代使用料・永代管理料含む
 永代管理料込みで
 今後、一切の費用がかりません。
38万円より (税込)



宗旨・宗派問わず
 ●お申込み・お問い合わせは、中間霊園管理事務所まで
0120-659-117
 【受付時間】午前9時～午後5時 水曜日定休
 ※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

有料広告欄



広報なかま
 平成28年10月号 No.1011

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
 編集 企画政策課広報広聴課 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598
 ホームページ <http://www.city.nakama.lg.jp/>
 メールアドレス webmaster@city.nakama.lg.jp

●今回の「広報なかま」にかかった印刷費は1部約37円です。
 ●「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内で届くことができるようにしています。
 ●「広報なかま」の配達に関するお問い合わせは、中間市シルバー人材センター (246) 4528

